

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年9月20日(2012.9.20)

【公開番号】特開2011-110139(P2011-110139A)

【公開日】平成23年6月9日(2011.6.9)

【年通号数】公開・登録公報2011-023

【出願番号】特願2009-267418(P2009-267418)

【国際特許分類】

A 6 3 F 13/12 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 13/12 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月2日(2012.8.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザがゲームをプレイする端末装置と通信接続され、ユーザのゲーム進行状況が所与のアイテム付与条件を満たした場合に、所定数の候補アイテムの中から決定したアイテムをユーザに付与するサーバシステムであって、

一のユーザに対して前記候補アイテムに含まれる第1のアイテムを優先獲得アイテムとして設定し、他のユーザに対して前記候補アイテムに含まれ、かつ前記第1のアイテムとは異なるアイテムを優先獲得アイテムとして設定する優先獲得アイテム設定手段と、

各ユーザの優先獲得アイテムの識別情報と、非優先獲得アイテムに比べて高く設定された当該優先獲得アイテムの出現率とを記憶する記憶部と、

前記出現率を用いて、前記候補アイテムから各ユーザに付与するアイテムを選定する付与アイテム選定手段と、

を備えたサーバシステム。

【請求項2】

各ユーザそれぞれのフレンドユーザを登録するフレンド登録手段と、

前記端末装置或いはユーザ端末からのアイテム譲渡要求に応じて、当該ユーザと当該ユーザについて登録されたフレンドユーザとの間で、前記保有アイテム記憶手段に記憶された保有アイテムの譲渡を行い前記保有アイテム記憶手段の記憶内容を更新するアイテム譲渡手段と、

を更に備え、

前記優先獲得アイテム設定手段は、前記一のユーザについて登録されたフレンドユーザを前記他のユーザとして、当該他のユーザの優先獲得アイテムを設定する、

請求項1に記載のサーバシステム。

【請求項3】

前記フレンド登録手段により登録された各ユーザそれぞれのフレンドユーザについて当該ユーザとの間の友好度を可変に決定する友好度決定手段を更に備え、

前記優先獲得アイテム設定手段は、一のユーザのフレンドユーザ内における当該フレンドユーザの友好度の順位が所定順位以内のユーザを前記他のユーザとし、当該他のユーザ間で種類が分散するように優先獲得アイテムを設定する、

請求項2に記載のサーバシステム。

**【請求項 4】**

前記フレンド登録手段により登録された各ユーザそれぞれのフレンドユーザについて当該ユーザとの間の友好度を可変に決定する友好度決定手段を更に備え、

前記付与アイテム選定手段は、前記一のユーザについて登録されたフレンドユーザそれぞれの付与アイテムを、当該一のユーザのフレンドユーザ内における当該フレンドユーザの友好度の順番と、前記出現率とを用いて選定する、

請求項2又は3に記載のサーバシステム。

**【請求項 5】**

ユーザ間のコミュニケーションのための所定の通信制御処理を実行するコミュニケーション制御手段と、

前記コミュニケーション制御手段による通信制御処理を介したユーザ間のコミュニケーション履歴を記憶するコミュニケーション履歴記憶手段と、

を更に備え、

前記友好度決定手段は、ユーザと当該ユーザのフレンドユーザ間の前記コミュニケーション履歴を用いて、当該ユーザと当該フレンドユーザ間の友好度を決定する、

請求項2～4の何れか一項に記載のサーバシステム。

**【請求項 6】**

前記優先獲得アイテム設定手段は、各ユーザについて、当該ユーザ及び当該ユーザについて登録されたフレンドユーザのユーザ内で、優先獲得アイテムの種類を分散するよう設定する処理を、同一のユーザに1以上の優先獲得アイテムの設定を許容して実行し、

前記付与アイテム選定手段は、各ユーザについて、当該ユーザについて設定された優先獲得アイテム内から付与アイテムを選定するか、非優先獲得アイテム内から選定するかの一次抽選と、当該一次抽選の抽選結果に従ったアイテム内から付与アイテムを選定する二次抽選とを実行して付与アイテムを選定する、

請求項1～5の何れか一項に記載のサーバシステム。

**【請求項 7】**

ユーザがゲームをプレイする端末装置と通信接続され、ユーザのゲーム進行状況が所与のアイテム付与条件を満たした場合に、所定数の候補アイテムの中から決定したアイテムをユーザに付与するサーバシステムが実行するアイテム管理方法であって、

一のユーザに対して前記候補アイテムに含まれる第1のアイテムを優先獲得アイテムとして設定し、他のユーザに対して前記候補アイテムに含まれ、かつ前記第1のアイテムとは異なるアイテムを優先獲得アイテムとして設定する優先獲得アイテム設定ステップと、

各ユーザの優先獲得アイテムの識別情報と、非優先獲得アイテムに比べて高く設定された当該優先獲得アイテムの出現率とを記憶部に記憶させる記憶制御ステップと、

前記出現率を用いて、前記候補アイテムから各ユーザに付与するアイテムを選定する付与アイテム選定ステップと、

を含むアイテム管理方法。